

# ◆グループ成功事例紹介

## ■お客様に刺さった点

- ・人口減少、2024年問題解消へのご提案
  - ①九州に物流拠点を設置
    - ・配送距離短縮による、リードタイムの向上
  - ②当社が総合窓口となりワンストップ物流の実現
    - ・自社配送（35拠点・1,400車両、1,100人乗務員）、O.P.P（貸切・ヤマト運輸・佐川急便も手配）

## ■他社との比較優位性

・地場業者5社は、個社の強みを強調して、お客様のペインには十分に答えられていなかった



【当社の強み】 お客様のお困り事に応える為の、物流の一元管理をワンストップに提案が出来る

- ①保管・荷役を含めた倉庫
- ②廉価性を活かした混載便
- ③積み合わせ貸切
- ④一車貸切
- ⑤O.P.P（ヤマト運輸・佐川急便など）

## ■取組みの効果（定量的な数値）

【お客様の効果】 ・鳥栖ロジスティクスセンター拠点設置により9,600万円／年のコスト増

- ①セールスUP：5億円／年（九州で物流拠点を設けた事による受発注拡大を見込む）
  - ・効果試算：年商1,000億円×九州市場10% = 100億円／年×5%（福助工業様九州支社収入計画・前年伸長+5%）
- ②プロフィットUP：1,500万円／年
  - ・効果試算：売上5億円／年×利益率3%
  - ※利益率根拠：プラスチック製品製造業の営業利益率3%（中小企業庁「2018年度中小企業実態基本調査」調べ）
- ③ヒドゥン効果：≡▲9,000万円／年（お客様の声から：倉庫製造ライン拡張で商品アイテムを増やす・社員配置転換）
  - ・効果試算：自社倉庫：1,000坪×6,000円／坪（人件費込）、事務人件費：50万円／人×3人

【当社の効果】 ①収入：4億円／年 ②利益額：5,600万円／年（利益率14%）